

◎料金の記載のないものは無料です。
◎マークの見方は16ページ参照。
◎敬称略。

左から右へ

いちごいちえ 会とちぎ国体 関連イベント

国体推進課・☎202176・FAX202214・✉kokutai@city.ashikaga.lg.jp



炬火イベント 7月3日(日) / 午前10時30分～午後3時

場所 足利ガスグラウンド(総合運動場陸上競技場)

内容 ▷足利市の火を誕生させる、マイギリや巨大レンズによる火起こし

⇒集火式(午後2時から)＝誕生させた火を集める式。『足利市の火(炬火)』の名称も発表。

▷ニューススポーツ体験会

▷各ブース巡りのスタンプラリー



先着100名様
プレゼント贈呈!

参加者を募集!

スポーツウエルネス吹矢体験会



6月26日(日) / 午前10時30分～正午、午後1時～2時30分

場所 FUKAI SQUARE GARDEN 足利(市民体育館)

内容 腹式呼吸を取り入れた『スポーツウエルネス吹矢式呼吸法』

による基本動作と実技の体験

申込 6月22日(水)までに、申込書に住所、氏名、年齢、電話番号などを書いて、同課へEメール、ファクス、持参または郵送(〒326-8601足利市役所国体推進課)

※6月12日(日)(体験会2週間前)からの検温などを記録した体調管理チェックシートの提出が必要です。

申込書、体調管理チェックシートは、市ホームページからダウンロードできます。



6・7月 施設の休館日

施設名	6月	7月	施設名	6月	7月
あしかがフラワーパークプラザ(市民プラザ)	21日(火)、28日(火)	19日(火)	市立図書館	毎週月曜日 1日(水)～3日(金) 23日(木)	4日(月)、11日(月) 19日(火)、25日(月) 28日(木)
市民プラザ別館	21日(火)	19日(火)	足利メガソーラー東幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 4日(土)、7日(火)	毎週日曜日 19日(火)
総合運動場	毎週月曜日	4日(月)、11日(月) 19日(火)、25日(月)	足利メガソーラー西幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 8日(水)	毎週日曜日 2日(土)
FUKAI SQUARE GARDEN 足利(市民体育館)			北幸楽荘 ※一部利用制限あり。	毎週日曜日 21日(火)	毎週日曜日 12日(火)
市立美術館	毎週月曜日 1日(水)～11日(土)	4日(月)、11日(月) 19日(火) 22日(金)～29日(金)	生涯学習センター・市民活動センター	20日(月)	19日(火)
草雲美術館	毎週月曜日 1日(水)～10日(金)	4日(月)、11日(月) 19日(火)、25日(月)	さいこうふれあいセンター		
史跡足利学校	15日(水)	20日(水)			

※新型コロナウイルス感染症の影響で、一部利用を制限している場合があります。

※本号に掲載しているイベントなどは、新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

左から右へ

市立図書館

〒326-0801 足利市有楽町832
☎(41)8881・FAX(44)3200

おはなしの会

《共通》申事前申し込み不要

▶絵本の時間

時毎週水曜日／午前11時内絵本の読み聞かせ講▷第2・4水曜日＝前田幸江▷第3水曜日＝小林静子▷第5水曜日＝図書館職員対幼児とその保護者定先着8組

▶赤ちゃんの時間

①赤ちゃんと聴く民話

時6月9日(木)／午前10時30分講おはなしコロリン対おおむね1歳までの赤ちゃんとその保護者定先着10組

会員募集中!

足利市民文化友の会

年度会費 一般会員=2,000円
メール会員=1,000円

お得な特典いっぱい!

- 1 チケット割引・先行予約
 - 2 会員限定イベントで招待
 - 3 提携店連携サービス
- ほか

▶入会方法

あしかがフラワーパークプラザ(市民プラザ)またはゆうちょ銀行各支店で申し込み

詳細は…電話で同プラザまたは同プラザホームページをご覧ください



②絵本の読み聞かせ

時6月16日(木)／午前10時30分講図書館職員対おおむね1歳までの赤ちゃんとその保護者定先着8組

▶おはなし会

時毎月第1土曜日／午後2時30分内民話や昔ばなしの語り講おはなしコロリン対児童から大人まで定先着10組

▶たのしいお話し会

時毎月第2土曜日／午後2時内民話や昔ばなしの語り講足利おりひめ民話の会対児童から大人まで定先着10組

▶楽しい読み聞かせ

時毎月第3土曜日／午後2時30分内絵本の読み聞かせ講読み聞かせ・あおぎり対幼児から大人まで定先着10組

▶本を楽しむ会

時毎月第4土曜日／午前11時内本の読み聞かせ講柿澤順子対幼児とその保護者定先着10組

市立美術館

〒326-0814 足利市通2-14-7
☎(43)3131・FAX(43)3133

リアル(写実)のゆくえ

現代の作家たち 生きること、写すこと

時6月12日(日)～7月21日(木)／午前10時～午後6時※入館は午後5時30分まで。料▷一般=710円▷高校・大学生=500円※中学生以下無料。20人以上の団体は2割引。

《企画展概要》

写実表現は洋の東西、古今に限らず追求されてきました。日本の現代作家も対象に没入することにより生き生きとした作品を生み出しています。そこには近代的な要素と土着的なもの

きつこう 拮抗や、伝統的な写実が見受けられます。本展は、松本喜三郎らの生人形、高橋由一の油彩画を導入部分として、現代の絵画と彫刻における写実表現を検証するものです。西洋の文脈のみではとらえきれない日本の『写実』がいかげなものなのか、その手がかりを探ります。



▶満田晴穂《一如》2019年
ホキ美術館蔵

草雲美術館

〒326-0816 足利市緑町2-3768
☎(21)3808・FAX(21)3808

草雲の夏 滝・川・海

時6月11日(土)～8月14日(日)／午前9時～午後4時内草雲の山水図の中で、滝や川、海を描いた図に焦点をあてた展覧会料220円※中学生以下無料。20人以上の団体は2割引。



▶田崎草雲《蓬莱仙宮図》